

持続可能なまちと交通をめざす再生塾 技術セミナーの取組

NPO法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

村尾 俊道(再生塾理事長) 小池 淳司(神戸大学教授) 正司 健一(神戸大学名誉教授) 土井 勉((一社)グローバル交流推進機構) 宇野 伸宏(京都大学教授)
西堀 泰英(大阪工業大学准教授) 進士 肇・福永 良一(大阪府) 大藤 武彦((株)交通システム研究所) 白水 靖郎(中央復建コンサルタンツ(株)) 東 徹((一社)システム科学研究所)

「再生塾」は、まちづくりや交通の問題の解決に取り組む行政・地域・企業等の実務者を対象として、理論・実践に関する情報を提供し、参加者相互の対話・交流を通じて「ビジョン」と「夢」を共有し、持続可能なまちと交通の推進に寄与することを目的として、故北村隆一先生が提唱され、2007年度から活動を開始

ビジョンと夢を共有し、● まちづくりの理論・技術を学ぶ場 ● まちづくりの支援・提言 ● 人的ネットワークを構築

? 再生塾とは?

再生塾の組織体制

- 陣容 LF21名+α
内訳：大学 8名、コンサルタント 7名
行政 4名、交通事業者 2名
- 会員数
正会員 23名、賛助会員 60名
法人賛助会員 1団体

まち・交通・人材育成

再生塾物語：再生塾がめざす「まち・交通・人材育成」のエピソードを、モビリティ知恵袋のサイトに紹介いただいています。



※「モビリティ知恵袋」
https://mobility-chiebukuro.jp/20250214_10/



再生塾の取組

- 基礎編 (5月:1DAYセミナー)
交通政策の基礎を体系的に学ぶ
- 議員セミナー (9月:1DAYセミナー)
議員向け・地域交通とローカル鉄道政策の基礎を学ぶ
- アドバンスドコース (8～12月:5ヶ月)
具体のフィールドを対象に実践を学ぶ
- 技術セミナー (9月:1DAYセミナー)
データの活用方法を実践的に学ぶ
- 中国地方人材育成マネジメント塾へ協力
松江・鳥取(10月～12月)
- イブニングセミナー (7月、10月、1月:1hセミナー)
世界を知る、交通の旬を知るセミナー
- 交流事業
日本酒探訪会、競馬部、甲子園部などOB・OGによる
現地調査・研修旅行などネットワーク活動多数
- 支援・アドバイス事業
セミナー講師の派遣、連携団体への支援、出版事業など
(2026年はJR西日本・津山市で実施予定)

再生塾の沿革

- 2006年 12月 国際シンポジウム「市民のための公共交通を考える」
(神戸国際大学・朝日新聞社共催)⇒韓国ソウル市の劇的な変化
- 2007年 正月 北村先生の自宅に集結!
- 2007年 8月 再生塾 スタート
- 2008年 1月 近畿運輸局主催シンポジウム
「まちづくりと交通政策の実践的アプローチ」を支援
- 2008年 8月 基礎編(ワンデーセミナー) スタート
- 2008年 10月 アドバンスドコース スタート
- 2009年 1月 近畿運輸局主催シンポジウムで塾生が成果発表
- 2009年 2月 再生塾NPO法人設立 初代理事長 北村隆一
- 2009年 2月 北村先生ご逝去に伴い2代目理事長 土井勉
- 2010年 5月 議員編(地方議員向けワンデーセミナー)スタート
- 2010年 7月 WCTR(リスボン)で再生塾の活動を発表
- 2012年 5月 創立5周年記念韓国視察研修旅行開催
- 2012年 8月 創立5周年記念交流会開催/韓国交通研究院(KOTI)と交流協定締結
- 2012年 11月 3代目理事長 正司健一
- 2014年 8月 技術編(データ解析等をテーマとしたワンデーセミナー)スタート
- 2014年 9月 にしきた商店街を対象とした実践編 スタート
- 2017年 7月 創立10周年記念台湾視察研修旅行 開催
- 2017年 7月 日本モビリティ・マネジメント会議(JCOMM)よりプロジェクト賞受賞
- 2017年 9月 創立10周年記念交流会 開催
- 2021年 3月 近畿運輸局地域公共交通優良団体近畿局長表彰 受賞
- 2021年 7月 地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰 受賞
- 2022年7月頃 創立15周年記念視察研修旅行 開催(隠岐の島町、珠洲市、姫島村)
- 2022年 8月 創立15周年記念交流会 開催
- 2022年 11月 4代目理事長 村尾 俊道
- 2027年 創立20周年記念交流会(予定)

▶ 技術セミナーのご案内

技術セミナーの目的

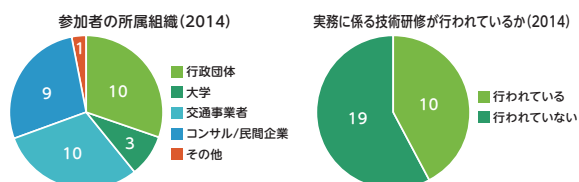
アドコースにおいては参加者のデータ活用スキルに格差があることから、この隙間を埋め、提案資料の質を高めるため、2014年から技術セミナーとしてデータ活用のスキルアップセミナーを開催。

アドコース参加者以外にも公開してきている。

当初は、データの種類や入手方法、パーソントリップ調査の紹介とともに、エクセルを活用したクロス集計や回帰分析を実際に行う演習を取り入れた内容で開始。その後、各種統計データのオープンデータ化に伴い、利用できるデータが日進月歩で進む状況を追いかけながら、様々な分析手法の紹介、施策効果の測り方、価値と評価について解説をしてきた。

● 第1回(2014年)のプログラム

- 1 データ全般(データの種類・入手方法)
- 2 PT調査、大都市交通センサス、道路交通センサス等
- 3 調査設計・データ分析
- 4 演習1:アンケート調査票作成
- 5 演習2:アンケート調査結果等を用いたデータ分析
(エクセルを用いた分析の演習)



● 寄せられた意見(2014)

- エクセル機能の演習・実践がよい
- データ入手が容易になっていることを知らなかった
- GISのフリーソフトを知らなかった

技術セミナープログラムの変遷

● 技術セミナーのプログラム(2015～2017)

- 10:10～11:15 データ全般(データの種類・入手方法)
- 11:20～12:20 PT調査、大都市交通センサス、道路交通センサス など
- 13:20～14:20 調査設計
- 14:30～15:30 データ分析
(クロス集計から回帰分析)
- 15:40～16:40 ベテランから学ぶまちづくりと
交通政策の勘どころ

※2017は「ビッグデータで見る地域交通の実態」を追加

データ入手法&
エクセルによる
分析の演習

● 技術セミナーのプログラム(2018～2023)

- 10:10～11:10 データの種類・入手方法
- 11:20～12:20 交通まちづくり関連データの使い方と活用
- 13:20～14:20 交通社会資本の価値と評価
- 14:30～15:30 コミュニケーションの技術
(2018,2023) ※ 1, 2, 3
- 15:40～16:40 アドバンスドコースの
フィールドから

※2018からはエクセル演習の代わりに政策立案の基本的な考え方、ファシリテーション、現場のリアルを追加

- ※ 1 2019は「問題抽出と課題設定の技術」
- ※ 2 2020は「公共交通のトリセツ(仮)」
- ※ 3 2021,2022は「地域公共交通利用実績データの読み解き方」

データ入手法&
政策立案の基本的
考え方・座学

● 技術セミナーのプログラム(2024～2025)

- 10:35～11:20 公共交通に関する最近の話題とクロスセクター効果
- 11:30～12:15 都市交通関連データの使い方と活用
- 13:15～14:15 交通関連データの基礎と最近の話題
- 14:00～15:20 GISを用いた実践/説明
- 15:30～16:30 GISを用いた実践/演習
- 16:30～17:30 科学的推論・科学的思考法

データ入手法&
GISによる分析の演習

技術セミナー成果と現在地

行政・コンサルタント・交通事業者などから幅広い年齢層が参加しており、参加者の基礎知識のレベルに差異はあるが、事後アンケートでもWEBやフリーソフトの存在を知る機会となり、一定の満足度が得られている。

入手可能なデータは確実に増え続けてきており、それらをキャッチアップする段階から、生成AIを活用し、データを読み解き、問題抽出、課題設定を行うことが必要な時代となっており、より実践的な内容が必要となっている。

来る令和8年9月12日(土)に開催するセミナーでは、これまでのノウハウの提供に加えて、進展著しい生成AIの活用についてもテーマの一つとして実施する。

日時：令和8年9月12日(土) 10時30分～17時30分
場所：KOBÉ Co CREATION CENTER
神戸市中央区三宮町1丁目9番1号センタープラザ9階

- 10:35～11:10 交通激動期を支える交通哲学:
土井 勉(グローバル交流機構)
- 11:10～12:10 AIとどうつきあうか:西垣 友貴(京都大学)
- 13:10～13:50 AI活用の交通分野事例:
諸星 賢治(合同会社Modip)
- 13:50～14:50 都市交通関連データの使い方と
活用:西堀 泰英(大阪工業大学)
- 15:05～16:05 交通関連データの基礎と
最近の話題:瀬谷 創(神戸大学)
- 16:10～17:20 GISを用いた実践/演習:瀬谷 創(神戸大学)

セミナーのお申込みはコチラから▶

<https://saiseijuku-tech-seminar2026.peatix.com/view>

